

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2021/09/10

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.71	-0.04
JPY/THB	0.2981	0.0011
USD/JPY	109.72	-0.53
EUR/THB	38.68	-0.03
EUR/USD	1.1825	0.0009
USD/CNH	6.451	-0.006
SGD/THB	24.35	0.02
AUD/THB	24.11	-0.02
USD/INR	73.50	-0.11
USD Index	92.48	-0.17

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	0.876	-0.014
10Y (THB)	1.698	-0.022
5Y (USD)	0.789	-0.021
10Y (USD)	1.297	-0.041

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,797.8	6.6
WTI (Oil)	68.14	-1.16
Copper	9,387.5	138.5

Stock

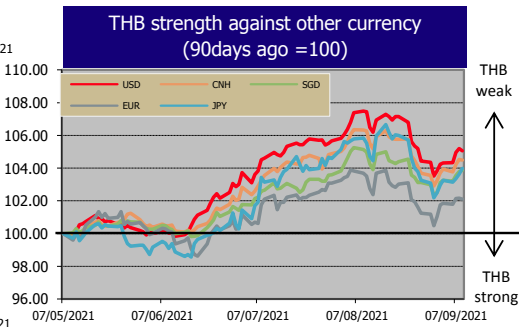
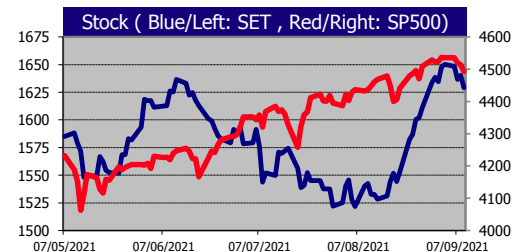
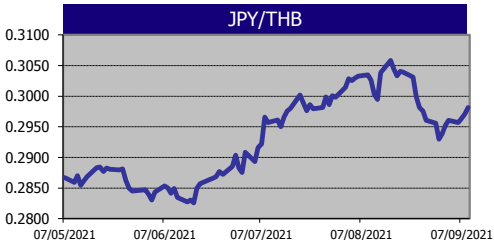
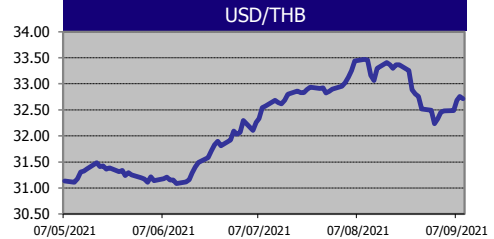
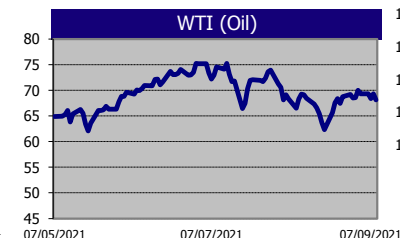
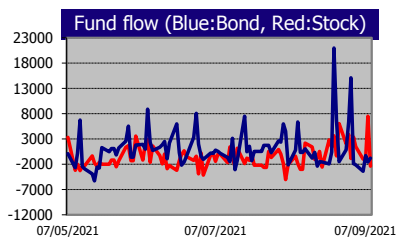
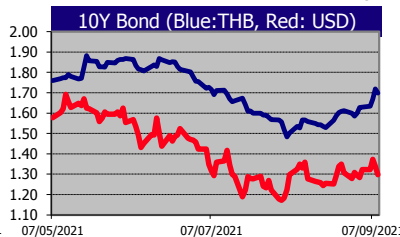
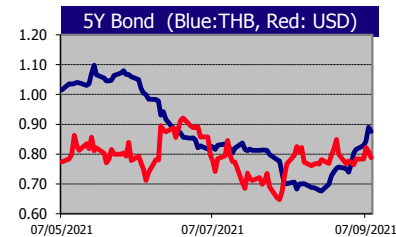
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,629.12	-11.33
NIKKEI (JP)	30,008.19	-173.02
DOW (US)	34,879.38	-151.69
S&P500 (US)	4,493.28	-20.79
SHCOMP (CN)	3,693.13	17.94
DAX(GER)	15,623.15	12.87

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,370)	-9882.4
Bond net flow	(821)	769.4

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは32パーツ半ばで取引開始。8月の中国生産者物価指数が2008年8月以来13年ぶりの高い伸びを記録するが反応は限定的。ECBを控えてたが、パーツを含む多くのアジア通貨が対ドルでしっかりと推移した。海外時間、ECBの資産購入ペース縮小決定を受けてユーロ高となるも、パーツの反応は限定的、前日比パーツ高で引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は110円前半で取引開始。前日のFRB当局者のタカ派コメントはさほど材料視されず、日中はクロス円の円高傾向が重しとなり小幅に水準を下げた。海外時間、ECBが将来的な金融政策正常化に向けて資産購入ペースを縮小する方針を発表し、ユーロが対ドルで上昇した流れにつられたほか、堅調な結果となった米債入札による米金利低下もあって、ドル円は109.70台へ下落した。

Bangkok Dealer's Eye

今週のドルパーツの動きを振り返ると、週初32.30台で始まり、水曜日には現時点での9月高値である32.80前後へと上昇しました。8月中旬以降に始まったパーツの買い戻しが一服したため、これまでの下げを一旦埋め込んでいる動きだと思えます。ドルパーツ下落のきっかけはタイ国内の新規感染者数が2万人/日超から1.5万人前後/日と減少傾向を示したと考えられており、実際、感染者数が落ち着いた8月下旬はタイ株・債券ともに海外投資家からのフローは大きくプラス、わずか2日で8月の海外投資家からの資金流入額の約半分を計上するということもありました。しかし、期待先行による買い戻しは時間が経過するにつれ縮小し、利益確定の動きとともに現状の水準へと戻しています。ドルパーツは8月上旬の年初来高値を基準に考えると半値戻しあたりの水準ですが、これ以上反発して33パーツに戻すには材料不足感があり、今しばらくは32パーツ半ばの水準を中心にレンジ推移になるのではないのでしょうか。(鈴木)